



保護者の皆さまへ

鹿大だより

第22号

編集・発行 / 国立大学法人 鹿児島大学広報センター
〒890-8580 鹿児島市郡元1丁目21番24号 TEL099-285-7035 FAX099-285-3854 E-mail: sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp



鹿大の就活最前線

最新の就職・採用活動の傾向と 全学的な就職・キャリア支援

「超売り手市場」とインターンシップの浸透
 新卒学生の採用スケジュールが、3月から広報活動(注1)解禁、6月から面接などの選考解禁という現在の日程となつて3年目。2019年3月卒業・修了予定者の就職活動戦線は「超売り手市場」と言われ、採用側の危機感から、経団連の定めたルール注2の形骸化が一層進んでいます。最近の就職情報会社の調査によれば、実際には7割を越える企業が5月末までに内々定を出しているとの結果も出ており、中にはインターンシップへの参加学生などを対象に、3月以前に選考を開始する企業もあるようです。インターンシップは企業にとっては早期から学生に接触できるというメリットがあり、学生にとっても、就業体験を行う教育プログラムという位置付け以上に、3月からの短期決戦を見据えて早期に業界・企業研究を行う貴重な機会となっており、ここ1、2年で急速に浸透しています。現行スケジュールの継



インターンシップ実施企業による学内説明会

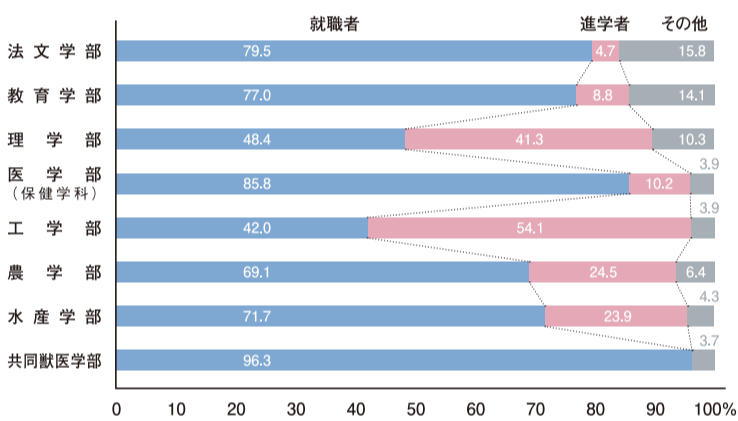


同窓会連合会の協力で開催した卒業生によるキャリア支援セミナー「きばいやんせ、鹿大生」

続が決定している現在の学部3年生、大学院1年生についても、全国的にインターンシップを実施する企業は昨年以上に増加しており、本学でも、1人で幾つも参加する学生は珍しくありません。

低学年から最終学年までの全学的な就職・キャリア支援
 就職・採用活動におけるインターンシップの比重が高まる中、就職支援センターでは今年6月、夏季インターンシップを実施予定の企業39社による学内合同説明会を新たに実施し、1、2年生も含めて200人を超す学生が参加しました。県外の大手企業から中小企業、県内の地場企業まで、企業の規模や知名度を問わず、終了時間まで熱心にブースを回る学生の姿も目立ち、インターンシップへの関心の高さがうかがえました。

●平成29年度学部卒業生の就職・進路状況(グラフ)



●平成29年度学部卒業生の学部別・産業分類別就職状況(単位:人)

	法文学部	教育学部	理学部	医学部(保健学科)	工学部	農学部	水産学部	共同獣医学部	合計
建設・製造	25	6	13	—	92	44	30	—	210
情報通信	27	5	20	—	30	3	3	—	88
卸売・小売	43	9	9	—	5	17	27	—	110
金融・保険	50	16	6	—	1	1	5	4	83
医療・福祉	11	3	1	103	—	5	—	—	123
教育・学習	9	11	2	—	—	—	1	1	24
サービス	25	9	17	1	28	20	8	18	126
公務員	91	38	9	5	24	44	17	3	231
教員	7	109	10	—	—	1	1	—	128
上記以外の業種	34	12	2	—	5	6	7	—	66
合計	322	218	89	109	185	141	99	26	1,189

らず早期からキャリア意識を高め、業界や企業、仕事内容等への理解を深める機会として、全学部の1年生から参加できる様々な正課外のイベントを実施しています。正課(授業)も含め、対象学年別の詳細な年間スケジュールは2面に掲載しています。今年度の主なものとしては、様々な企業・官公庁の方が講師となる業界・職種研究セミナーや、卒業生による就職・キャリア支援セミナー、多様な業界から148団体が集まる大規模な業界研究フェアを開催予定です。ネットにはない生の情報が学内で豊富に得られるチャンスですので、学部・学年を問わず多くの学生の参加を期待しています。

今年度、最終学年の学生向けには、就職活動見直し講座、県内企業による合同就職説明会を実施済みですが、11月にはヤングハローワークとの共催で個別進路相談会を予定しています。2019年3月卒業・修了予定者に対する企業の採用活動は、正式内定となる10月を迎え、落ち着きを見せられているものの、まだ採用予定数を満たしていない企業も多く、また、昨年度を例に挙げると、10月以降3月までに就職支援センターに届いた求人数は500件を越えています。大量採用をしない地元の優良企業や公的な団体などを中心に、今後も本学学生を採用したいという求人が届きますので、就職情報会社のサイトだけでなく、各学部や就職支援センターの求人情報もチェックしていただければと思います。なお、就職支援センターに就職登録した学生には、希望に近い求人情報をメールで配信しています(就職支援センターのHP上でWEB登録も可能です)。保護者の皆様からぜひこの就職登録のほか、個別の就職・進路相談なども利用し、前向きに就職活動を続けるようアドバイスをお願いいたします。

◎内定者インタビュー

佐藤 祐汰さん 理学部 物理科学科 4年

●アクセンチュア株式会社(本社/東京都)内定

[就職活動DATA] 志望業界/IT ES(エントリーシート)提出/12社 企業説明会参加/12社 インターンシップ/4社(IT3社、メーカー1社) 内定/4社 就活費用/15~20万円



3年の12月頃、友人にエンカレ^{※1}を紹介されたのをきっかけに就活をスタートしました。これからの私たちの生活に直結するIT業界に携わりたいと考え、初めから志望業界を絞っていました。東京での就活がメインだったので、就活エージェント^{※2}を活用して交通費を抑えました。主な情報源はWEBで、企業分析はもちろん、志望企業の方が受けたインタビュー記事を探し出し、ES作成や面接時の参考にしました。就活サイトには載っていない業界のリアルな現況や動向を知れて、周囲と差がついたと思います。面接でも「よく知っているね」と言われたり。就活は情報戦です。地方の学生は首都圏の学生に比べてハンデがあることを自覚し、積極的に情報を掴み取る姿勢が大切だと思います。アピールポイントになったと思うのは、実験の授業やアルバイト、部活など「チーム」の中で役割を持ち、課題解決に向けてアプローチしてきた経験。後輩の皆さんには、ぜひ在学中に「チームで動く」経験をたくさんして欲しいですね。どこの企業も海外で活躍できる人材を求めているので、TOEICや留学経験もアピール材料になると思います。

※1 エンカレ…院生・内定者で運営される就職・キャリア支援団体。佐藤さんも先輩にESを添削してもらったそう。時に厳しいアドバイスを受けることもあったとか。
※2 就活エージェント…企業と学生をつなぐ就職支援サービス。登録すると東京での説明会に参加でき、費用の一部補助を受けられるなど様々なサポートがある。

◎内定者インタビュー

常田 京香さん 法文学部 法政策学科 4年

●鹿児島地方裁判所(鹿児島市)内定

[就職活動DATA] 志望職種/国家公務員 合同説明会参加/3回 インターンシップ/1法人(鹿児島大学) 就活費用/10万円(交通費)、予備校費



法律の勉強が好きで、学んだことを活かしたいと考えていました。また社会的弱者の力になりたい、公益に貢献したいという思いから国家公務員を志望しました。公務員を目指す場合、就活のほとんどを一次試験対策に費やすことになります。3年生の5月から公務員予備校に通い、年明けからは1日10時間勉強しました。試験までの道のりは長く孤独で、挫けそうにもなりましたが、家族は何も言わずに見守ってくれてありがたかったです。試験前日、母は必ず胃にやさしい夕食を作ってくれました。二次試験に向けては、就職支援センターで面接カードを添削してもらい、省庁の公式Twitterが発信する情報を時事対策として活用しました。就活を始める皆さん、自分の興味や関心が分からず悩んでいませんか?それは単に「知らない」から興味がないだけかもしれません。まずは説明会に足を運び、知ることから始めてみてください。それからぜひ課外活動にも取り組んでください。私自身、部活や学外ボランティアの経験が自己分析に役立ちました。たくさんの経験が、岐路に立ったときの助けになると思います。

鹿大の学生支援

就職・キャリア支援

鹿大の“就活”の拠点、就職支援センター

学生の夢の実現を応援する就職支援センター。民間企業出身者を含む4人の専任スタッフと就職相談員が、学部や研究科、学年を問わず、また卒業後も含めて、学生たちの就職活動をサポートします。



【基本DATA】

就職支援センターに集まる求人情報

年間3,000件超(学外からも検索可)

就職支援センターが提供する情報

- 学生の就職活動体験報告書
- OB・OG情報
- 就職関係書籍、雑誌、DVD
- 学内外の企業セミナー、イベント情報
- (主として) 公募型インターンシップ情報



学内企業説明会や県外のセミナー等たくさんの情報が集まる「就職関連掲示板」

学内で行われる様々なセミナー・ガイダンス

- 学内企業研究フェア
- 学内個別企業セミナー・フェア
- 県内企業による学内合同企業説明会

県内外の企業・団体による「学内企業研究フェア」は学年不問で2月中旬頃に開催。3月中旬には官公庁も参加する講義形式の「個別企業セミナー・フェア」を開催予定。最終学年の学生を対象とする県内企業による合同企業説明会は毎年7月に開催。



3月に集中開催される個別企業セミナー・フェア

- 公務員・教員採用試験説明会

《対象》公務員・教員採用試験を受験予定の学部4年生および大学院2年生
《実施時期》毎年4～5月



公務員採用試験説明会

年間を通じて行われる多彩な就職支援 ● 全学キャリア・就職支援スケジュール (平成30年度後期)

1・2年次	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	● 後期「キャリアデザイン」 ● 中小企業の魅力発見講座		● 1・2年次対象 進路ガイダンス		● 学内企業研究フェア(ブース形式)	
		業界・職種研究セミナー(随時)				
3年次(院1年次)	● 第2回就職ガイダンス(公務員希望者対象) ● 内定者との懇談会 ● 中小企業の魅力発見講座	● 第3回就職ガイダンス(文理別・業界・企業研究)	● 第4回就職ガイダンス(エントリーシート対策)	● 第5回就職ガイダンス(面接対策&就活ストレス対処法)	● 就活まとめ講座1&2 ● 第6回就職ガイダンス(合説攻読法&グループディスカッション対策) ● 模擬面接&グループディスカッション実践講座 ● 学内企業研究フェア(ブース形式)	● 個別企業セミナー・フェア(講義形式) 学内個別企業説明会(随時)
		業界・職種研究セミナー(随時)				

※上記の他にも、4年次(院2年次)を対象とした各種説明会・講座や、年間2・3回の卒業生による就職支援セミナー(全学年対象)、各学部主催の就職ガイダンス等があります。

● 学部別過去5カ年の就職率

※共同獣医学部は29年度に最初の卒業生を輩出

	法学部	教育学部	理学部	医学部(保健学科)	工学部	農学部	水産学部	共同獣医学部	全学部
25年度	95.7%	92.7%	86.2%	99.1%	98.8%	96.7%	95.9%	—	95.4%
26年度	92.8%	93.0%	95.6%	97.5%	98.5%	95.3%	94.6%	—	94.9%
27年度	95.3%	92.8%	92.3%	98.2%	99.4%	96.6%	100.0%	—	96.0%
28年度	93.3%	91.9%	100.0%	99.1%	100.0%	96.4%	95.3%	—	95.6%
29年度	92.8%	92.8%	95.7%	99.1%	97.9%	96.6%	99.0%	96.3%	95.3%

● 平成29年度国家試験等合格率一覧

	全体		新卒者		既卒者	
	受験者	合格者	受験者	合格者	受験者	合格者
医師	130名	117名	113名	108名	17名	9名
合格率	90.0%	96.0%	95.6%	99.0%	53.0%	53.0%
歯科医師	74名	52名	55名	40名	19名	12名
合格率	70.0%	70.3%	72.7%	72.5%	63.0%	63.0%
獣医師	37名	33名	30名	29名	7名	4名
合格率	89.0%	89.2%	96.7%	96.5%	57.0%	57.0%
保健師	15名	15名	15名	15名	—	—
合格率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
助産師	8名	8名	7名	7名	—	—
合格率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
看護師	78名	78名	76名	76名	—	—
合格率	100.0%	100.0%	98.7%	98.7%	—	—
理学療法士	19名	19名	19名	19名	—	—
合格率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
作業療法士	21名	21名	21名	21名	—	—
合格率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

● 就職支援センターWebサイト

就職ガイダンスや企業セミナーなどのスケジュール、卒業生の進路状況など、就職に関する様々な情報を掲載しています。 <https://www.kagoshima-u.ac.jp/career/>



共同獣医学部4年 今村 美沙季さん

企業説明会スケジュールや、卒業生向けの情報も掲載されています!

全学的なキャリア支援

● 共通教育のキャリア支援

「キャリアデザイン(共通教育科目)」

大学に入学したばかりの1年生にとって、4年後の自分の姿を想像するのは簡単なことではありません。しかしながら、早い時期から卒業後のキャリアをイメージすることができれば、これからの大学生活をどのように過ごすべきかを考えることができます。その手助けをするのが1・2年生向けの共通教育科目「キャリアデザイン」です。

授業は、まず、働くうえで必要な基礎知識をマナー・自己表現、法律、経済という切り口から学び、次に、多様性、グローバルなどのキーワードによる多彩なゲストの講話を聞くことで多角的に物事を捉える練習を行い、最後に自身の価値観・志向性、特性に向き合う(自己理解)という3段階の構成となっています。学生の皆さんには、1年生から就職活動を意識することはもちろんですが、この講義を通じ、自らの人生を設計する訓練を積んでもらいたいです。



授業の様子(7月下旬)。この日は枚田邦宏就職支援センター長による講評の他、夏季休暇を利用したインターンシップの案内がありました。

● 学生の視界を広げるために

「地域人材育成プラットフォーム「かごしまキャリア教育プログラム」」

本学は9学部を有する総合大学の強みを生かし、大学全体で学生を育成する仕組みを構築しています。例えば教育学部に入学生でも、他学部の授業を受けられれば、より知見を広められるでしょう。このような仕組みを生かして構築されたのが「地域人材育成プラットフォーム」で、学生は3つのプログラムから関心のあるものを選択します。

年齢が近い先輩たちの話はとても参考になりそうです



▲法学部1年 大城 明日香さん



若手企業人との意見交換会。テーマは「10年後の働き方」。

その中の一つ「かごしまキャリア教育プログラム」は、主に地方での就業を目指す学生に対し、自治体や地元企業と連携したカリキュラムを提供するものです。若手の企業人との意見交換、自治体職員・企業の方による講義、情報収集スキルを向上させるための実践インタビュー等を通じ、学生は卒業後のキャリアを意識するとともに、働くための基礎的能力を身につけていきます。低学年次から鹿児島をフィールドに地域の特色や魅力を理解し、将来の目標に向けて「何をなすべきか・学ぶべきか」を考えられるので、充実した大学生活や就職活動に資する主体的なキャリアデザインの方法を身につけることができます。

4年ほど前から介護ロボットの開発事業に携わっており、過去には離床センサー(高齢者が起き上がる際の転倒・転落、徘徊を感じし、介護者にメール等で知らせる)を開発しました。今年に入ってから、表情解析を介護に役立てるための研究をしています。感情や表情が平板化してしまう認知症患者の表情をデータ化して蓄積し、傾斜等を分析することで、誰もが科学的根拠に基づいて適切な対応できるようにします。介護



鹿児島大学大学院保健学研究科修了。博士(保健学)。2000年4月就任。専門は作業療法学

介護する人もされる人も笑顔に 最新科学で「介護の現場」を変える

医学部 吉満 孝二

介護する人もされる人も笑顔になれる、それが介護ロボット事業の到達点だと考えています。こういった研究活動のことは講義でもよく学生に話しています。少しでも研究の楽しさを知って、関心を持ってもらいたいから、それから、いつも同じ仲間だけで集まらず他学部の人もも交流するよう伝えています。私自身、臨床の現場に身を置きながら研究を続け、今は国や民間企業と連携して事業に取り組んでいますが、何かを伝えてくれて、気付かせてくれるのは、いつも他業種の人です。だから学生にも、自分とは異なる世界の人が何に興味があり何を学んでいるのかということに関心を持ち、積極的に繋がりを持てて欲しいです。



中央大学大学院理工学研究科修了。博士(理学)。2016年4月就任。専門は数理統計学

先生インタビュー

共通教育センター 講師 山田 隆行

専門は数理統計学です。コンピュータ技術の進歩に伴い、莫大な情報量を要するデータ(ビッグデータ)の収集・蓄積が容易になり、その利活用が求められる時代となりました。私は数学を応用することで、このようなデータの統計解析法の開発、およびその性能に関する研究を行っております。講義で統計学を教える際は、数学的な内容も然ることながら、インターネットなどで公表されている身近なデータを解

析した事例も題材にするよう努めております。新聞などの記事に書かれている統計解析の結果を適切に理解・解釈し、他者に伝える(統計的リテラシー)ための能力は社会に出てからも役立つので、講義を通してその能力を身に付けてもらえればと思います。また現代社会においても、人と人とのコミュニケーションが重要であると考えております。現在私も担当させていただいている初年次セミナーでは、大学の学びに必要なプレゼンテーション法やレポート作成のやり方の教育を通して、どのように表現すれば自分の伝えたいことを相手にうまく伝えることができるのかということを指導しております。

本学は学生の大学生活を様々な面からサポートしています。保護者の皆さまにとりて、大学のサポートがどのようなものかには気になるところでは。今号では、就職・キャリア支援と学生支援を中心に本学の取り組みをご紹介します。

学生支援

学習支援

●学習交流プラザ

学生の利用が絶えない鹿大の人気エリア。2階のグループ学習室は、ガラスで仕切られた小さな個室になっており、勉強会や小規模の研究会にぴったりです。



グループ学習室(要予約)

●附属図書館

教育・研究・学修に必要な学術資料を広い分野で収集するとともに、雑誌も豊富に取り揃えています。学生は図書購入のリクエストも可能。

貸出可能期間/14日 (中央館:10冊、各分館:5冊) 延長申請で最大28日間貸出可



中央図書館と水産学部分館には、ゼミや勉強会で利用できるグループ学習室があります(利用は2名以上から)

●学術情報基盤センター

パソコンやインターネットの“困った”を解決するIT相談室

授業で使用するパソコンや学内に設置した約350台の無線LANアクセスポイントの運用管理を行い、充実した学びの環境を提供する学術情報基盤センター。センターでは「IT相談室」を開設し、常駐スタッフがITに関する質問やトラブルの相談を随時受け付けています。



パソコン等の基本操作から、セキュリティ対策、IT資格まで、幅広い相談に対応する頼れる存在!

私たち学生を様々な面からサポートしてくれているんですね

▲法文学部1年 岡崎 鈴可さん

心とからだの健康管理



日常の一般診療も行っている。受診希望の場合は受付簿に記入し、カルテを作成

●保健管理センター

専任の医師・保健師が在籍し、全学生を対象とした定期健康診断や、学内各科の専門医による健康相談等を行っています。また、臨床心理士および法文学部・教育学部の心理学の教員が、カウンセラーとして、対人関係や不眠、学習意欲の喪失等に悩む学生の心理相談にあっています。

野外実習や合宿に必要な救急薬品の貸出も行っています(すべて無料)。保健管理センターは、学生の心とからだをサポートする体制を整えています。

学生の悩み相談

●障害学生支援センター

大学生活では、学習や生活のスタイルがこれまでとは大きく変化します。そのため、「学校に行けない」「授業についていけない」「ゼミやサークル活動がうまくいかない」...などの悩みを持つ学生が少なからずいます。



専任教員が相談に応じます。保護者からの相談も可

センターでは、「つまずき」を感じている学生からの学修相談に応じるとともに、必要な時には保健管理センターや学生生活課とも連携し、対応を検討します。また、障害のある学生の入学前相談および入学後の学修相談、修学支援等を行います。より自分らしく学ぶために必要な方法や配慮について一緒に考えましょう。センターの活動指針は「誰もが自分らしく学び合う」です。本学に入学したすべての学生が充実した学生生活を送れるようにサポートします。

地域社会に貢献する人材へ

●ボランティア支援センター

事務室では、スタッフが学生の相談に応じるとともに、ボランティアを募集したい依頼者の対応も行っています。センターを利用してボランティアを行った学生は過去3年で1890人にも、今年7月に発生した西日本豪雨のボランティアには、9月までに22名の学生が参加しました。このようなボランティアは「災害ボランティア」といい、センターが活動費の一部助成を行っています。



▲法文学部2年 ▲法文学部1年 増山 万見子さん 榎園 遥さん

熊本地震の被災地にて(2016年)。災害ボランティアサークルKIRP(キルプ)ががれきりから被災者の持ち物を分別している

国際社会で活躍できる人材へ

●グロスぺ(Global Language Space)

海外研修・インターンシップ・留学など、国際社会に興味のある学生が「知りたい」「聞きたい」情報を集約して掲示、見える化しているグロスぺ。学生が気軽に集える学習交流プラザを主な活動の場とし、先輩の海外体験を伝えるイベントや、教職員による留学相談を実施するなど様々な取組を行っています。中でも学生に人気ののが「グロスぺ外国語」。学期ごとに留学生1名と日本人数名がグループを形成し、留学生が母国語を教えたり、日本人学生が日本語を教えたりと、学期中同じメンバー同士で交流を深め学び合う場となっています。



グロスぺ外国語。生きたコミュニケーションの中で学び合えば、外国語もぐっと身近なものに

●外国語ラウンジ

留学生や先生たちと交流しながら、海外の文化や語学が楽しく学べるラウンジ。外国語が苦手な人でも自分のペースで気軽に練習できます。この日訪れたのはフランス語クラス。約20名の参加者たちは、学生・留学生・社会人学生と様々。参加者の一人で、「チーズプロフェッショナル」の資格を持つ内村和代さんが講師を務め、フランス語と日本語で、本場フランスのチーズについてプレゼンを行っていました。その後、皆でチーズを試食しながら楽しく囲っていました。友達に誘われて初めて参加したという学生は、「(外国語ラウンジのことを)今まで知らなかったので、後期は最初から参加したいです」と話してくれました。



学部、学年、国籍の異なる多様な学生たちが集まり、交流を楽しみます

他にも韓国語・中国語・ドイツ語等のクラスがあって、かきもちしている学生もいるそうです!



▲法文学部2年/堀 京佳さん

●学生海外研修支援事業/学生海外留学支援事業

本学では、海外研修プログラムに参加する学生を支援しています。2017年度は13ヶ国・地域で開講されたプログラムへの参加者218名を支援しました。また、協定校への派遣留学にも支援金を給付しており、2017年度は32名を支援しました。

授業科目名	開講部局	渡航先	研修期間	支援人数
北米におけるグローバル人材育成	共通教育センター	アメリカ	8/21~9/9	10
法学学特殊講義(外国の法を学ぶ)	法文学部	カナダ	9/25~10/3	4
小児看護学概論	医学部保健学科	韓国	8/27~9/1	6
国際森林論	農学部	ドイツ	9/16~9/26	14



2018年度は29の海外研修プログラムが開講予定!

▲理学部3年/村上 凜太郎さん

※上記は、海外研修の2017年度の実績(一部)です。支援実績一覧はこちらに掲載しています。 <https://www.kagoshima-u.ac.jp/international/kaigaikenshu.html>

鹿児島大学ワンダーフォーゲル同好会

Clubs

鹿児島大学ロック部KICKS

キャンパスを飛び出し、山や沢を満喫

サークル紹介

50周年を迎えた歴史と伝統の部活

月に1回、県内の山を中心に登山するワンダーフォーゲル同好会。全員で頂上を目指し、楽しく登ることを目標にしている。これまで開聞岳、天孫降臨の地・霧島連山、九州最高峰の宮之浦岳などを制覇。屋久島での沢登りや南薩でのダイビング、キャンプなど、大自然をフィールドとして積極的に活動している。恒例イベントは、夏季休暇中の屋久島縦走。山小屋に泊まり、雄大な縄文杉や太鼓岩を堪能し、映画「もののけ姫」のモデルとなった幻想の苔むす森を進んでいく。この同好会でしか味わえない感動がここにある。

時に牙を剥く自然の中での活動。油断すればたちまち脅威にさらされる。だから事前準備と安全確認を怠らず、厳しい局面でこそメ

ンバーは互いを思いやり、支え合っている。鹿児島には独特な山がたくさんある。「きつい場面も多いですが、頂上から見る景色と、皆で味わう達成感はやみつきになる」と代表の淵脇向陽さんは語る。同好会にとって、過酷な環境こそが最高の舞台なのかもしれない。創部1974年。男子21名、女子15名で活動中。OBとも親交が深く、県外の山や沢へと連れ出してくれるそうだ。



開聞岳(標高924m)山頂にて(2018年4月)

本学の軽音楽サークルのうち唯一の部活であるKICKSは、月1~2回のライブ出演をメインとして、イベントの主催も手がけるなど積極的に活動している。創部は1967年。昨年50周年を迎えた歴史ある部活として、学内での存在感を高めており、新歓ライブや大学祭での演奏は圧巻だ。そのほか県内の大学・短大の軽音サークルが一堂に会するイベント「Kagoshima College Series(カレッジシリーズ)」に出演するなど、メンバー全員が目標を持って練習に励んでいる。

初心者として入部する学生も多い。楽器の演奏が初めてでも、仲間同士で教えあい、学びあいながら上達できるので、誰もが活躍できる。それがKICKSのあり方だ。

バンド活動のほか、キャンプなどのレクリエーションも楽しむ賑やかな部活。「機会があればぜひ私たちのライブへお越しください!」と副部長の高山あゆみさん。皆が高めあえる環境で、先輩たちが築いてきた歴史を受け継いでいくKICKSからこれからも目が離せない。



鹿児島市のSR HALLにて(2018年2月)

鹿大の主な出来事

平成30年
4月～9月



EVENTS IN KAGOSHIMA UNIVERSITY
詳細は、大学HPをご参照ください。
<https://www.kagoshima-u.ac.jp>



事業報告会の様子

●鹿大「進取の精神」事業報告会
5月29日、「鹿大「進取の精神」支援基金」に「寄附くださった企業・団体を対象とした謝意事業の一環として、鹿大「進取の精神」事業報告会を開催しました。



福留春菜さんの作品「先は」

●学生が鹿児島陶芸展でグランプリを受賞
第46回鹿児島陶芸展において、教育学研究科1年の福留春菜さんがグランプリ（鹿児島県知事賞）を受賞しました。また、創作部門の南日本新聞社賞を教育学部美術専修4年の久野菜々美さんが、特選を同4年山元昌俊さんが、テーマ部門の特選を同4年の池田楓さんと山元昌俊さんがそれぞれ受賞しました。

●UCLと協定を締結
6月21日、本学は、幕末時代の薩摩藩の精神を継承し、「進取の精神・気風」を備えた人材を輩出する理念のもと、鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL」稲盛留學生制度を設立し、UCL（ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン）と協定を締結しました。UCLはロンドン中心部に位置する総合大学です。UCL



薩摩熱徒（左）。右は山口大学ブランド日本酒「長州学舎」とのミニボトルセット

●薩長同盟150年記念焼酎「薩摩熱徒」制作発表会
6月15日、オリジナル焼酎「薩摩熱徒」の制作発表会を行いました。これは明治維新150年を記念し、鹿児島市と山口市が始めた薩長同盟プロジェクトの一環として両大学の農学部が結成した「薩長同盟酒プロジェクト」により、開発・製造されたものです。制作発表会では、プロジェクト代表の本学農学部下田代智英准教授、農学部3年の佐々木香菜子さん、梶山萌さんによる概要説明や、「薩摩熱徒」を命名した工学部3年の郷原稜海さんらの表彰式が執り行われました。「薩摩熱徒」は本学インフォメーションセンターなどで販売中です。

報告会では、農学部研究支援者の小森健太さんから「留学を通して、法文学部3年の國料大夢さんから「学生と地域が繋がりに鹿児島から」と題した発表や、東京海上日動火災保険株式会社の上原淳氏による講演などが行われました。

●「稲盛記念館」寄附受納式
工学部の卒業生で本学名誉博士の稲盛和夫氏（京セラ株式会社名誉会長）から、教育研究の充実・発展の場として「稲盛記念館」をご寄附いただき、9月7日に寄附受納式が行われました。式では稲盛名誉博士から前田芳實学長に目録が贈呈されました。稲盛記念館は郡元キャンパス学習交流プラザ前に建設され、2019年10月に竣工予定です。稲盛名誉博士の歩みや哲学に触れることができ「稲盛ライブラリー」や「京都賞ライブラリー」を配する計画となっています。



出航式の様子

●水産学部附属練習船「かこしま丸」出航式
8月17日、水産学部附属練習船「かこしま丸」の出航式が谷山港で行われました。水産学部学生15名を含む38名が乗船し、中西部太平洋海域での漁業実習や寄港地（パラオ共和国）で学術交流などを行う長期遠洋航海となります。出航式では実習生を代表し水産学部2年の小池恒輝さんが挨拶を行いました。家族や友人、関係者が見守る中「かこしま丸」は出航しました。

稲盛留學生として派遣される学生は、各分野における卓越した学問を修得することを目的として1年間UCLに留学します。翌日は在英日本国大使館にて、山口大学と共催の「維新150周年記念国際シンポジウム」を開催しました。

◎鹿大だより21号(2018.04発行)保護者アンケートより Q & A

Q. 「トビタテ! 留学JAPAN」について教えてください。

☆どんな制度?

文部科学省が開始した官民協働の海外留学支援制度です(留学期間は28日以上2年以内)。学生が各自で作成する「留学計画書」を審査して派遣学生を決定します。審査のポイントは実現性や将来性、学生の熱意など。国、期間、日程、目的等すべて学生が決めるので、インターンシップ等、学校に行かない活動も支援対象になります。過去には馬術競技馬を調教・育成する牧場に留学して専門的技術や知識を学んだ「先輩トビタテ生」も。本プログラムは給付型奨学金制度のため、一切の返済が不要です。しかしそれゆえ審査には様々な基準が設けられています。

☆本学のサポート体制

本学では、グローバルセンター主導で学生の海外留学をサポートしており、各学部から選出された教員とともに「留学計画書」を添削するなど、支援体制を整えています。7月には「トビタテ! 留学JAPAN」第10期応募説明会を開催しました。65名もの学生が参加した教室では、教員や、先輩トビタテ生の経験談・アドバイスを熱心に耳を傾ける学生たちの意欲あふれる姿がありました。参加した学生は「今まで具体的に何をすれば良いか分からなかったけれど、説明を聞いて自分のすべきことが分かり、不安がなくなりました」(水産学部3年生)と楽しそうに話してくれました。海外留学という夢にまた一歩近づいたようです!

第11期生の募集は2018年12月から始まります。グローバルセンターのHPでも案内しています。



先輩トビタテ生の話熱心に聞く参加学生



説明会の様子(7/18開催)。会場はすぐに満席に。関心の高さが伺えます



鹿児島大学グローバルセンター 検索
<http://www.gic.kagoshima-u.ac.jp/>

課外活動実績(平成30年4月～9月)

※()内に学部および学年を省略して掲載

- 水泳部
 - ・第65回九州国公立大学学生選手権水泳競技大会
 - 男子 50m自由形1位 澤本伸之輔(教4) / 200m自由形2位 白石雄樹(理2) / 400mフリーリレー3位 白石雄樹(理2)、澤本伸之輔(教4)、東遼大(水2)、福岡瑠青(法4)
 - 女子 団体優勝 / 100mバタフライ1位 亀田菜月(水4) / 200m自由形2位 荻田早希(教2) / 100m自由形2位 和田実央理(獣1) / 50m自由形2位・100m背泳ぎ2位 竹野日奈子(水3) / 100mバタフライ2位・200mバタフライ3位 石坂菜美(教3) / 200mフリーリレー1位 荻田早希(教2)、竹野日奈子(水3)、和田実央理(獣1)、亀田菜月(水4) / 400mフリーリレー1位 竹野日奈子(水3)、石坂菜美(教3)、和田実央理(獣1)、荻田早希(教2) / 400mメドレーリレー1位 竹野日奈子(水3)、亀田菜月(水4)、石坂菜美(教3)、荻田早希(教2)
 - ・第78回九州学生選手権水泳競技大会 女子 200mバタフライ2位 石坂菜美(教3)
 - ・第65回全国国公立大学選手権水泳競技大会
 - 男子 200m自由形7位 白石雄樹(理2)
 - 女子 総合6位 / 50m自由形5位・100m自由形6位 荻田早希(教2) / 200mフリーリレー6位 荻田早希(教2)、竹野日奈子(水3)、和田実央理(獣1)、亀田菜月(水4) / 400mフリーリレー7位 和田実央理(獣1)、竹野日奈子(水3)、亀田菜月(水4)、荻田早希(教2)
 - ・第4回桜島カップ水泳競技大会 女子 100m自由形1位 荻田早希(教2)
- 空手道部
 - ・第59回全九州学生空手道選手権大会 個人形3位 雷迫克喜(教2)
- ラグビー部
 - ・第56回木元杯九州セブンズ 7人制ラグビー3位リーグ準優勝
- 医学部軟式庭球部
 - ・春の九州山口医科学生体育大会
 - 男子 個人戦ベスト16 安藤優之介(医:医6)・岩元拓哉(医:保4)ペア
 - 女子 団体戦優勝 / 個人戦優勝 白石萌夏(医:保3)・釘崎春佳(医:保4)ペア
 - ・西日本医科学生体育大会
 - 男子 団体戦ベスト8 / 個人戦ベスト16 前野拓郎(医:医4)・安藤優之介(医:医6)ペア
 - ・西日本コメディカル学生大会
 - 団体戦優勝 / 個人戦準優勝 白石萌夏(医:保3)・西俣香歩(医:保1)ペア
- ハンドボール部
 - ・九州学生ハンドボールリーグ 春季リーグ1部4位(5年連続 西日本インカレ出場)
- 百人一首同好会
 - ・第37回鹿児島県かるた選手権大会 個人戦2段の部優勝 大重直也(医3)
 - ・第42回全国競技かるた宗像大社大会
 - 個人戦E級の部優勝 冷水美紅(法1)、垣内七海(教1)、穴井友也(工1)
 - 個人戦E級の部準優勝 高橋真生(法1)
 - ・第36回全国競技かるた宮崎大会 個人戦C級の部準優勝 中島瞭太(工2)
 - ・第25回全日本大学かるた選手権大会
 - 新人戦の部個人ベスト4 冷水美紅(法1)
 - 個人戦2回生の部ベスト4 高井美月(法2)

※本紙の送付にあたっては、在学生が学務Webシステムに登録している10月19日現在の住所データを利用しています。住所変更時は、学生に変更手続きを行うようご連絡ください。

大学祭スケジュール
●鹿大祭 11月16日～19日
●桜ヶ丘祭 11月10日～11日
鹿児島大学郡元キャンパス正門横(市営バス「鹿大正門前」下車) 月～金(休・祝祭除く)9:30～16:30(昼休み13:00～14:00)

インフォメーションセンター
マスコミ取材や「さつろく」グッズや、大学ブランド焼酎、附属農場生産物などを販売中。大学までお越しの際はぜひお立ち寄りください。

INFORMATION
本学のホームページでは様々な情報を発信しています。「インフォメーション」では皆様にご提供したいお知らせ等を、「トビタテ」では学生・教職員の取り組みをご紹介します。「イベント」ではこれから開催するイベントの情報はもちろん、一般参加可能な市民講座のご案内も掲載しています。ぜひご覧ください。広報センターが発行する広報誌も閲覧できます。